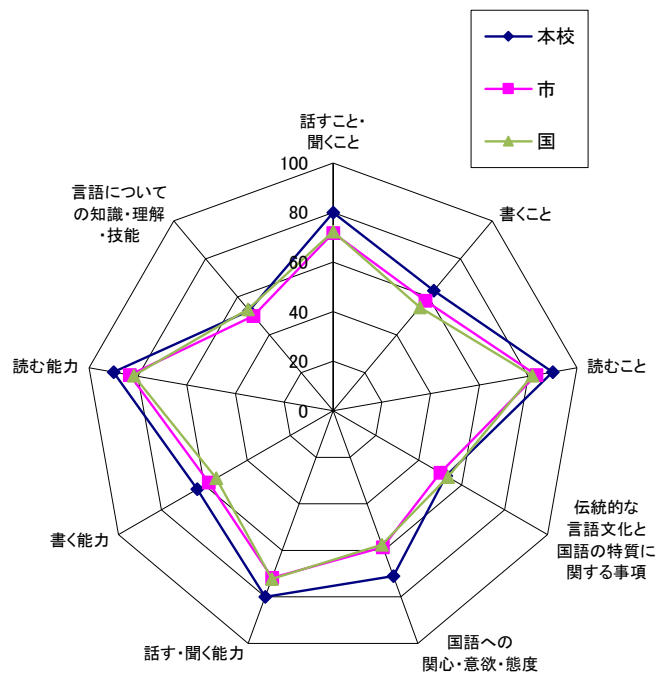


宇都宮市立瑞穂野北小学校第6学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の国、市と本校の状況

○【国語】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域等	話すこと・聞くこと	80.0	71.8	72.3
	書くこと	63.3	58.0	54.5
	読むこと	90.0	83.3	81.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	52.7	50.0	53.5
観点	国語への関心・意欲・態度	71.1	58.7	57.6
	話す・聞く能力	80.0	71.8	72.3
	書く能力	63.3	58.0	54.5
	読む能力	90.0	83.3	81.7
	言語についての知識・理解・技能	52.7	50.0	53.5



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	<p>平均正答率は、全国平均を上回っている。</p> <p>○インタビューにおいて話の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解が正しいかを確認するための質問をする問題の正答率が高い。</p> <p>●インタビューにおいて、目的に応じて質問を工夫する問題の正答率はやや低い。</p>	<p>・相手の考えを引き出すことができるように、国語の時間に限らず、他の学習においても主体的に話したり聞いたり工夫して質問したりする場面を意図的に設定する。</p> <p>・話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめられるように指導する。</p>
書くこと	<p>平均正答率は、全国平均を上回っている。</p> <p>○情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉える問題の正答率が高い。</p> <p>●目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く問題では、全国平均は上回っているものの、情報を分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫に課題が見られる。</p>	<p>・事実と感想、意見などと区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする活動を重視する。また、各教科において学習の振り返りで書く活動を重視する。その際には文字数の制限をして端的に書くように指導する。</p>
読むこと	<p>平均正答率は、全国平均を上回っている。</p> <p>○目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む問題の正答率が高い。</p> <p>○目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読む問題の正答率が高い。</p>	<p>・文章の内容を正しく捉える力を育てるための読み取りの基盤としての音読指導、新出漢字指導の工夫、辞書の活用を継続して行っていく。</p> <p>・文章の内容を深く読み取る力を育てるための、付けたい力の明確化とそれに適した言語活動の設定、教材・教具の効果的な活用、目的を明確にした交流を継続して行っていく。</p>

伝統的な言語文化 と国語の特質 に関する事項	平均正答率は、全国平均に比べてやや低い。 ○ことわざの意味を理解して自分の表現に用いる 問題の正答率が高い。 ●文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を 使って内容を分けて書く問題の正答率がやや低い。	・文と文との意味のつながりを意識して接続語を使うこと ができるように、説明文の読み取りや作文において接続 語の働きを正しく理解できるように指導する。
------------------------------	--	--